

紹介トラッキングの仕組みとエビデンス

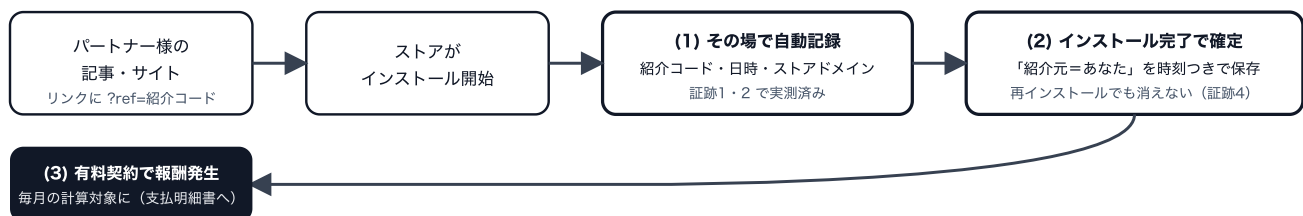
本資料は、パートナー様の紹介成果がどのように記録・判定されるか（仕組み）と、その仕組みが実際に動いていることの検証結果（エビデンス）をまとめたものです。「紹介したのに数えられていないのでは？」という不安に、仕組みと実測の両方でお答えします。

お約束: ここに載せた記録データが、そのまま四半期ごとの「支払明細書」の明細行になります。当方の手元だけで数字が動くことはありません。

1. 帰属ルール早見表（どうやって「あなたの紹介」と判定するか）

紹介の判定（帰属）は、Mumu Labo Partner Program 利用規約 第3条に定めた次の優先順位で行います。複数の判定が重なった場合は、**記録された日時が早いもの**を優先します。

優先	帰属方法	何をもとに判定するか	記録されるデータ	提供状況
①	紹介リンク	パートナー様専用の紹介コード付きリンク（?ref=紹介コード）経由のインストール（App Store 経由のインストールも Cookie で引き継ぎ）	紹介コード・記録日時・ストアドメイン	提供中
②	事前登録ストアの照合	事前登録（申込メール・お知らせメール登録）のメールアドレス・ストアドメインとの自動照合（メール → ドメインの順）	登録メール・登録ドメイン・登録日時	提供中
③	インストール時アンケート	ストアがインストール時に「どこで知ったか」に回答（流入元が①②で判明した店には表示されません）	回答内容・回答日時	提供中
④	手動申告	紹介成立から30日以内のメール申告（当方で照合）	申告内容・受付日時	提供中



記録された内容は、四半期ごとの支払明細書の明細行としてそのままお手元に届きます

紹介コードの形式

- 使える文字: 英数字と `-` (ハイフン) `_` (アンダースコア) のみ。
- おすすめの形式: パートナー名-チャンネル-年月 (例: `yourname-blog-202607`)。
- コードは当方が採番して発行し、台帳に記録します (重複・成りすまし防止のため、ご指定は承っていません)。

2. 動作検証 (E2E テストレポート)

上記①の仕組みについて、実際にシステムを動かして検証した結果です。**1行=1検証**で、「操作 → 期待される結果 → 実際の結果」を記録しています。

#	検証項目	操作	期待される結果	結果	証跡
1	紹介コードの受付	紹介コード付きリンク (<code>?ref=demo-media-202607</code>) からインストールを開始	インストール処理が正常に始まり、紹介コードが記録される	✓	証跡 1・2
2	不正なコードの拒否	形式が正しくない紹介コード (記号・空白入り) でアクセス	受け付けを拒否し、 何も記録しない	✓	証跡 3
3	帰属記録の保存	記録された内容をデータベースで直接確認	ストアドメイン・紹介コード・日時が保存されている	✓	証跡 2
4	自動テストによる常時検証	帰属ロジックの自動テスト一式を実行	全件合格 (インストール確定・優先順位・再インストール時の保護など)	✓	証跡 4

検証 #2 が大切な理由: 形式チェックに通らないコードを一切受け付けないことで、**第三者がでたらめなコードで成果を横取りしたり、記録を汚したりできない**=パートナー様の成果が守られる、という証明になります。

証跡1: 紹介コード付きインストールの受付 (そのままの実行記録)

```
$ curl -si ".../auth/install?shop=demo-partner.myshopify.com&ref=demo-media-202607"
```

HTTP/1.1 302 Found ← 正常に受け付け、Shopify の認証画面へ進む応答

証跡2: データベースに保存された帰属記録

```
SELECT shop_domain, ref, created_at FROM install_attributions;
```

demo-partner.myshopify.com | demo-media-202607 | 2026-07-11 21:41:02
(1 row) ↑ストア ↑紹介コード ↑記録日時(UTC)

(日時は協定世界時。日本時間では 2026-07-12 06:41 です。)

証跡3: 不正な紹介コードの拒否

```
$ curl -si ".../auth/install?shop=demo-partner.myshopify.com&ref=bad%20ref!"
```

HTTP/1.1 400 Bad Request

```
{"detail":"invalid ref"} ← エラーで拒否。記録は残らない
```

証跡4: 自動テスト（帰属ロジック式・全58件合格）

```
tests/test_install_attribution.py
```

```
test_install_stores_valid_ref PASSED ← 正しいコードは保存される
```

```
test_install_rejects_invalid_ref PASSED ← 不正なコードは拒否される
```

```
test_install_with_ref_sets_install_source PASSED ← インストール完了で紹介元が確定する
```

```
test_install_ref_takes_precedence_over_waitlist PASSED ← 優先順位①>②が守られる
```

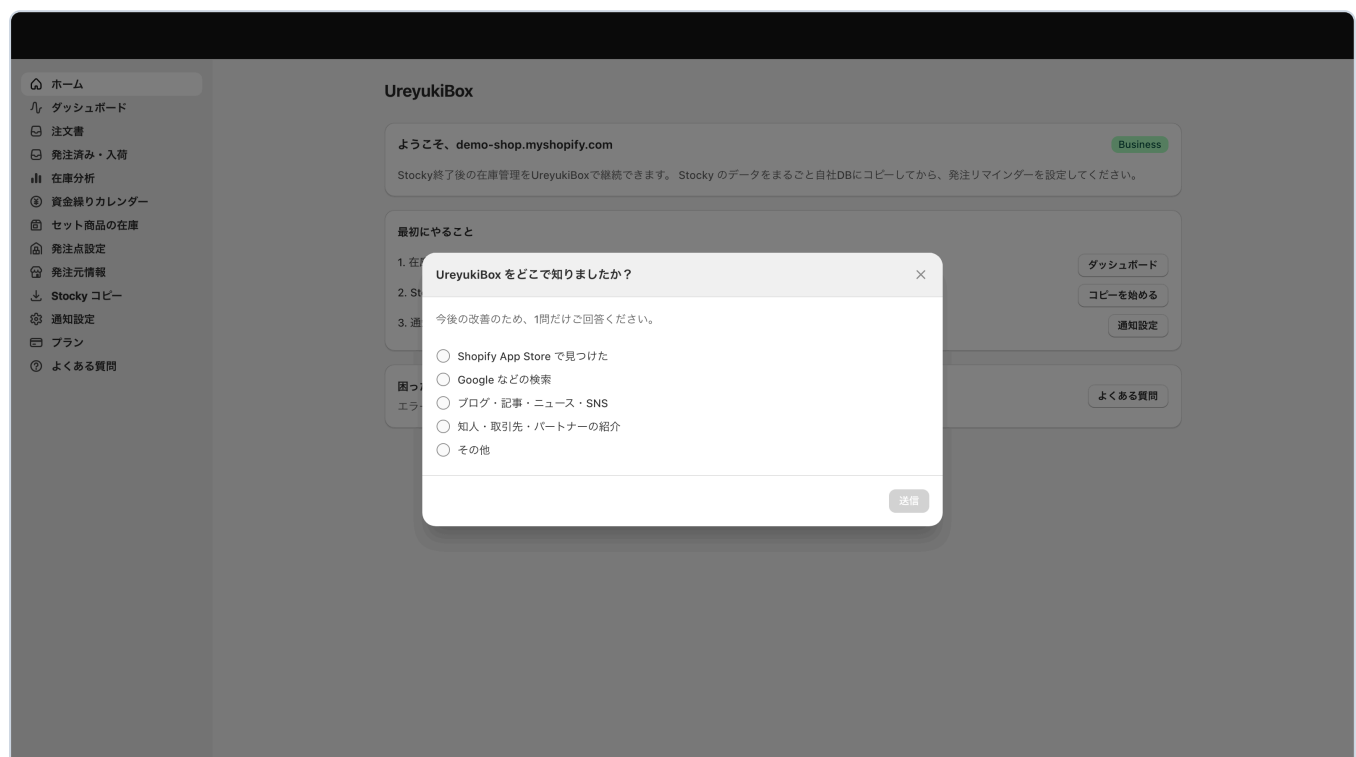
```
test_reinstall_does_not_overwrite_install_source PASSED ← 再インストールで紹介元が消えない
```

```
…ほか53件
```

```
===== 58 passed =====
```

とくに「再インストールで紹介元が消えない」は、一度確定したパートナー様の帰属が、その後のストア側の操作で失われないことの証明です。

正直な注記: 上記の証跡は、公開前のアプリを開発環境（本番と同じプログラム）で動かして取得したものです。インストール時アンケート（帰属③）も提供中で、アンケート回答（紹介元コードの申告）がパートナーの報酬集計に反映されることを自動テスト（tests/test_partner_payout.py）で検証済みです。



3. 記録データと支払明細書の対応（記録がそのまま明細になります）

アプリが自動記録するデータ	支払明細書のどの欄になるか
ストアドメイン	明細行の「ストアドメイン」
確定した帰属方法（①～④のどれか）	明細行の「帰属方法」
帰属が確定した日時	明細行の「帰属確定日時」（競合時の裁定にもこの時刻を使用）
紹介コード（①の場合）	「帰属方法」欄の補記
事前登録日（②の場合）	先行料率（30％）の適用判定

四半期ごとの支払時には、この記録から作成した支払明細書をデータでお送りします。明細の様式と記入例は別紙「**支払明細書（成果報酬計算書）**」をご覧ください。ご不明点・異議は明細受領から30日以内にご連絡いただけます（規約第6条）。